



国立大学法人

滋賀医科大学

SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE

報道関係各位

2024年9月25日

Press Release

乳癌に対するラジオ波焼灼療法を 滋賀医科大学医学部附属病院で開始いたします

滋賀医科大学医学部附属病院では、乳癌に対する治療法として、2023年12月より新しくラジオ波焼灼療法(RFA)が保険診療になりました。これは、一般的な手術による切除ではなく、長い針の形の電極を癌の内部に挿入し、ラジオ波帯(約 472KHz)の電流を流すことで生じる熱によって、癌とその周囲の組織を焼き殺す治療法です。

つきましては、本件について広く県民に周知いたしたく、報道方よろしくお願いたします。

概要

適応となるケース

- 癌のサイズが 15 mm以下である
- 単発の癌である(同側に複数ない)
- 腋窩リンパ節に転移がないと考えられる
- 癌が皮膚に近すぎない
- 病理診断が一般的な「浸潤性乳管癌」あるいは「非浸潤性乳管癌」である
- 術前に乳癌に対する薬物治療をしていない

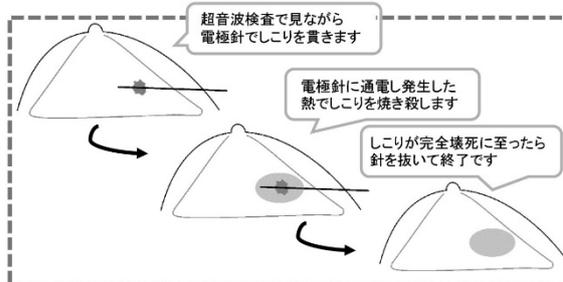
メリット

- 乳房にきずが残りにくい(診断時の針生検という検査と同程度です)
- 乳房の変形が少ない
- 手術時間が短い

デメリット

- 顕微鏡の検査で「取り切れているか」が分からない
- 顕微鏡の検査で癌の全体を見た詳しい情報が得られない

当院は、学会認定施設の滋賀県第1号であり、乳癌に対するRFAは、岐阜を除く隣接県ではまだ実施されていません。当院ではすでに実施するための体制が整っており、適応かつ希望される患者さんがおられれば、行うことができます。



【詳細に関するお問い合わせ】

滋賀医科大学乳腺・小児・一般外科
TEL : 077-548-2238 (担当: 富田 香)
E-mail : ksawai@belle.shiga-med.ac.jp

【プレスリリースに関するお問い合わせ】

滋賀医科大学 総務企画課 広報係
TEL : 077-548-2012 (担当: 上嶋)
E-mail : hqkouhou@belle.shiga-med.ac.jp